【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2002-318224(P2002-318224A)
【公開日】平成14年10月31日(2002.10.31)
【出願番号】特願2002-48072(P2002-48072)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０１Ｎ　30/60
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｎ　30/60　　Ｐ
　Ｇ０１Ｎ　30/60　　Ｋ

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月25日(2005.2.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　毛細管カラム（20）とコネクター（40）の間に流体用シールを形成する方法であって、
　（I）毛細管カラム（20）の露出した部分が残るように、当該毛細管カラム（20）を１本の補助管（30）に挿入するステップと、
　（II）前記毛細管カラム（20）をテーパーの付いた円錐形状の孔（55）を有するコネクター（40）内で圧力嵌めし、前記露出した部分と前記コネクター（40）の間に第１の液密シール（180）を形成するステップと、及び、
　（III）前記テーパーの付いた円錐形状の孔（55）を有する前記コネクター（40）内に前記補助管（30）を移動して、前記補助管（30）を前記コネクター（40）内で圧力嵌めし、前記補助管（30）と前記コネクター（40）の間に第２の液密シール（190）を形成するステップを含む方法。
【請求項２】
　さらに、前記（III）のステップの前に前記補助管（30）の外側に接着剤を適用するステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項３】
　さらに、前記補助管（30）に部分硬化材料を使用するステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項４】
　さらに、圧力嵌めユニオン設計又は三方向圧力嵌めユニオン設計であるコネクター（40）を使用するステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項５】
　さらに、メガボアカラム（70）を収容するように、前記コネクター（40）と前記補助管（30）の寸法を決めるステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項６】
　さらに、マイクロボアカラムを収容するように、前記コネクター（40）と前記補助管（30）の寸法を決めるステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項７】
　前記毛細管カラム（20）が毛細管である請求項１に記載の方法。
【請求項８】

前記メガボアカラム（70）がメガボア管である請求項５に記載の方法。
【請求項９】
前記マイクロボアカラムがマイクロボア管である請求項６に記載の方法。
【請求項１０】
さらに、ガスクロマトグラフィー又は液体クロマトグラフィーに対して前記流体用シールを使用するステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項１１】
円錐形状の内部孔（55）を有するコネクター（40）であって、当該内部孔（55）が、毛細管カラム（20）と補助管（30）が当該内部孔（55）に圧力嵌め可能であるように寸法を決められているコネクター（40）を含み、
前記補助管（30）が内径及び外径を有し、該内径が、前記毛細管カラム（20）が前記補助管（30）を介して挿入されると、密着嵌めが形成されるように寸法を決められ、該外径が、前記補助管（30）が前記内部孔に圧力嵌め可能であるように寸法を決められているコネクターアセンブリ。
【請求項１２】
前記コネクター（40、90）及び前記補助管（30、80）が、メガボアカラム（70）を収容するように寸法を決められている請求項１１に記載のコネクターアセンブリ。
【請求項１３】
前記コネクター（40）が圧力嵌めユニオン設計又は三方向圧力嵌めユニオン設計である請求項１１に記載のコネクターアセンブリ。
【請求項１４】
円錐形状の内部孔（140）を有するコネクター（130）と、
毛細管カラム（110）と、
補助管（120）であって、前記毛細管カラム（110）が当該補助管（120）を介して挿入されると密着嵌めを形成するように寸法を決められている内径及び、前記コネクター（130）に当該補助管（120）を圧力嵌め可能であるように寸法を決められている外径を有する補助管（120）とからなる液密シールアセンブリ。
【請求項１５】
さらに、前記補助管（120）に適用されている接着剤を含む請求項１４に記載の液密シールアセンブリ。
【請求項１６】
前記補助管（120）が、特別な温度に曝されると、前記毛細管カラム（110）とともに硬化して、前記毛細管カラム（110）を接着する部分硬化材料を含む請求項１４に記載の液密シールアセンブリ。
【請求項１７】
前記毛細管カラム（110）がメガボアカラムを含み、前記補助管（120）が該メガボアカラムを収容するように寸法を決められている内径を有する請求項１４に記載の液密シールアセンブリ。
【請求項１８】
前記毛細管カラム（110）がマイクロボアカラムを含み、前記補助管（120）が該マイクロボアカラムを収容するように寸法を決められている内径を有する請求項１４に記載の液密シールアセンブリ。